

もくぞうやくしによらいぎぞう

木造薬師如来坐像



- 種別
有形文化財
彫刻
- 指定年月日
昭和53年2月20日
- 所有者・管理者
こうふくいん
光福院
(早稲田8-15-13)

安土桃山時代の作と思われる寄木造りの仏像です。光福院の本尊は、開山当初より行基^{ぎょうき}作といわれた不動明王^{ふどうみょうおう}が安置されていましたが、明治元年（1868年）正月の大火にみまわれ、惜しくも焼失してしまいました。その後、境内の薬師堂に安置されていた薬師如来坐像を本尊としています。

像高 30 センチ / 材質 ひのき材